

## 「情報通信エンジニア優良団体」を受賞！



情報通信エンジニアリング協会

情報通信エンジニア資格は、工事担任者のスキルと地位の向上を目的として2005年12月に創設された（一財）日本データ通信協会による認定資格です。「情報通信エンジニア資格の取得に積極的に取り組んでいる団体を表彰し、その結果をPRすることにより、情報通信エンジニア資格の認知度および社会的地位の向上を図ること」を目的として、（一財）日本データ通信協会の諮問委員会である工事担任者スキルアップガイドライン委員会（委員長 小宮 一三 神奈川工科大学学長）が、2009年度より表彰しております。

### ◎2019年度表彰概要

工事担任者スキルアップガイドライン委員会は、2019年度の優良団体として、選出した5企業に対して表彰を行いました。情報通信エンジニアの有効期限は1年間のため、団体の資格者数は毎年変動します。現在の資格者は、1年以内に更新研修を修了した方となり、協会会員会社としては、企業の部で株式会社TOSYSが2位となりました。株式会社TOSYSは、10年連続の「優

良団体表彰」の受賞となります。

本資格取得に向けて、各会社では人材の育成に努めておられる中で、情報通信エンジニア資格取得に支援を行い、工事担任者規則の努力義務規定の遵守と継続的な知識と技術等のスキルアップの修得にご尽力をいただいております。

### ◎企業の部表彰

順位	企業の部表彰（官公庁除く）	資格者数	支援内容
1	扶桑電通株式会社（本社：東京）	55名	・申請料、更新料共に全額会社負担 ・資格取得を奨励・推進
2	株式会社 TOSYS（本社：長野）	39名	
3	大和電設工業株式会社（本社：京都市）	35名	
4	株式会社 ベータテック（本社：名古屋）	24名	
5	大和電建株式会社（本社：福井）	20名	

・情報通信エンジニア資格保有団体ランキングは、（一財）日本データ通信協会のホームページで9月と3月に集計し、公開中。  
<https://www.dekyo.or.jp/engineer/contents/ranking.html>

### 情報通信エンジニア優良団体表彰を受賞して

株式会社TOSYS NTT事業推進本部  
池田 浩士

昨年に続き「情報通信エンジニア優良団体表彰」を賜り大変光栄に思っております。

近年では、無線ネットワークとクラウド型サービスの普及とともに、パソコンやスマートフォンといった従来のICT端末だけでなく、空間センサー技術の進歩によるビッグデータ等の新しい技術が広く社会に普及し、身近な生活、企業活動への影響は一層大きくなってきています。

こうした目まぐるしく世の中が変革する中、技術者に求められるスキルは高度化を要し幅広い知識が必要とされます。

そのため、情報通信エンジニアリング資格を取得・更新する事により最新の知識と技術を体系的に学び、自らの自信とお客様への信頼、確かな品質を得ることができると考えます。

これからも現状に満足することなく、工事担任者に必要とされるスキル全体をスコープとして情報通信エンジニア資格の取得を推奨し支援をして参ります。



中央 笠井代表取締役社長  
左 池田氏 右 NTT事業推進本部 登坂本部長